

低所得の子育て世帯に給付金 5万円

不登校支援員を配置 一中、二中、三中に



日本共産党
よっちゃん通信
2023.5/24.227号

5月16日臨時議会

補正予算を可決

5月16日開会された臨時議会では、補正予算の審議が行なわれ、賛成全員で可決されました。
低所得の子育て世帯へ

国からの地方創生臨時給付金で、低所得のひとり親家庭や住民税非課税のふたり親世帯、収入が急変し非課税相当になった世帯に、子ども一人につき5万円を支給することが決まりました。

不登校生徒へ支援

東京都の予算で、不登校の生徒へ勉強の支援を行なうために、支援員が配置されることになりました。対象は一中、二中、三中です。各学校は教室以外の部屋を確保し、そこで教えることとなります。

日本共産党は、不登校児童生徒への支援を一貫して訴えてきました。



宮坂良子
ホームページ

第2回定例会の予定

6月 8日(木)	開会日
6月15日(木)・16(金)・19(月)・20(火)	一般質問
6月22日(木)	総務文教常任委員会
6月23日(金)	社会常任委員会
6月26日(月)	建設環境常任委員会
7月 3日(月)	最終日

WiFi設置
地域センター等にWi-Fi設備を設置することが決まりました。
デジタル田園都市構想
個人情報保護徹底求める
「デジタル田園都市国家構想」に基づき狛江市のデジタル化を推進する予算が盛り込まれました。日本共産党は岡村しん議員が質疑を行ない、個人情報の徹底やデジタル化で恩恵を受ける人と受けられない人との格差を生まないこと、また企業主体ではなく自治体主体ですすめるよう求めました。
市側は「個人の同意なしに、個人特定が行なわれること等の事態が発生しないよう、プライバシーを最大限尊重した対応を行ないます」と答えました。